

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	16	124620	賢治のまちづくり推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		63,501	27,234		-36,267
財源内訳	国費	14,891	6,897		-7,994
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	41,155	15,000		-26,155
	一般財源	7,455	5,337		-2,118

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

花巻市の強みである宮沢賢治を活かしたまちづくりを推進するため、各課がそれぞれ行っていた宮沢賢治関連事業を平成24年度から「賢治のまちづくり推進事業」として位置づけ、統一した事業目的のもとに実施することにした。

事業概要

賢治のまちづくり推進事業	27,234千円
賢治を学ぶ場づくり	9,419千円
宮沢賢治賞・イーハトーブ賞、賢治セミナー、「賢治の世界」セミナー・ワークショップ、特別展	
賢治イベントの開催	15,457千円
宮沢賢治生誕祭全国俳句大会、賢治フェスティバル	
賢治の香りあふれるまちの整備	237千円
賢治アートストリート事業、イギリス海岸リーフレット	
賢治情報の発信	2,121千円
賢治カレンダー	

担当部署	18450000 生涯学習部 賢治まち	担当課長	藤井 保宏
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- 賢治のまちづくり推進事業 27,234千円
- 賢治を学ぶ場づくり 9,419千円
 - (1) 宮沢賢治賞・イーハトーブ賞（賢治まちづくり課）3,940千円
令和2年9月22日贈呈式
 - (2) 賢治セミナー（生涯学習課）67千円
市民講座「はなまき賢治セミナー」を6回開催
 - (3) 「賢治の世界」セミナー（宮沢賢治記念館）577千円
各学校等に向いて賢治作品の出前講座を15回開催
 - (4) 「賢治の世界」ワークショップ（宮沢賢治記念館）20千円
賢治作品に関わる「ゆかりの地探訪」等のワークショップを1回開催
 - (5) 特別展（宮沢賢治記念館）4,485千円
「本物に出会える空間」として特別展を4回開催
 - (6) 寄贈品の運搬（賢治まちづくり課）330千円
 - 賢治イベントの開催 15,457千円
 - (1) 宮沢賢治生誕祭全国俳句大会（賢治まちづくり課）350千円
令和2年8月
 - (2) 賢治フェスティバル（賢治まちづくり課）15,107千円
童話村の森ライトアップ 8月～10月
 - 賢治の香りあふれるまちの整備 237千円
 - (1) 賢治アートストリート事業（賢治まちづくり課）83千円
賢治をテーマとした絵画等の作品を児童・生徒、一般から募集し、新花巻駅から宮沢賢治記念館までの沿道や、宮沢賢治イーハトーブ館に展示
 - (2) イギリス海岸リーフレット作成（賢治まちづくり課）154千円
不足に応じて随時作成
 - 賢治情報の発信 2,121千円
 - (1) 賢治カレンダー作成（賢治まちづくり課）2,121千円
秋冬号 15,000部、春夏号 17,000部

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	16	124620	賢治のまちづくり推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104380	先人顕彰推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,123	3,016		-107
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	1,000	1,000		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,123	2,016		-107

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

市内文化施設の利用促進を図るため平成22年度から、各施設特別展の開催期間を合わせた共同企画展を開催している。

事業概要

共同企画展 3,010千円
令和2年12月5日から令和3年1月24日に開催
企画展開催館5館
(萬鉄五郎記念美術館、花巻新渡戸記念館、博物館、総合文化財センター、高村光太郎記念館)
市内先人顕彰施設にて花巻ゆかりの先人について同時期に企画展を行う。

先人顕彰ギャラリー展 6千円
まなび学園、大迫、石鳥谷、東和図書館で開催
功績を残しながらも埋もれている花巻の先人を広く市民へ紹介する。

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

先人顕彰推進事業費 3,016千円

共同企画展 3,010千円

[内容] 市内先人顕彰施設による、花巻ゆかりの先人について同時期に企画展を行う。

期 間：令和2年12月5日から令和3年1月31日まで開催

テーマ：花巻ゆかりの先人

開催館：萬鉄五郎記念美術館 「小瀬川了平」 1,036千円
花巻新渡戸記念館 「猫塚家」 200千円
博物館 「小野寺周徳」 535千円
総合文化財センター 「義燈ほか岳妙泉寺住職」 315千円
高村光太郎記念館 「高村光太郎」 325千円
共通経費 「スタンプラリー・チラシ」 599千円

先人顕彰ギャラリー展 6千円

花巻の先人であり功績を残しながらも埋もれている先人を、広く市民に紹介する。
まなび学園、大迫、石鳥谷、東和図書館を巡回して展示する。

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104380	先人顕彰推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	06	104500	宮沢賢治普及・啓発事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		9,958	5,953		-4,005
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	9,000	0		-9,000
	一般財源	958	5,953		4,995

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

宮沢賢治学会は、「賢治宇宙・賢治精神の探求の最先端となる場」「単に研究者ばかりでなく、賢治の人と作品に関心のあるすべての人が自由に平等に交流でき、利用できる開かれた広場」にしたいという願いを込めて、平成2年に「ふるさと創生事業」として設立した。

事業概要

宮沢賢治学会イーハトーブセンター事業補助 5,048千円
 ・宮沢賢治に関する資料・情報の収集及び提供
 ・定期大会、研究発表会・シンポジウム等の開催
 ・研修会・講座等の開催
 ・会員間の情報交流、研究活動への協力
 ・宮沢賢治賞・イーハトーブ賞の選考、学会功労賞の選考・決定
 企画展の開催（宮沢賢治学会イーハトーブセンター委託） 905千円
 ・応募企画展

担当部署	18600000 生涯学習部 賢治イーハ	担当課長	藤井 保宏
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

市議会において、芸術文化施設は資料の展示・保存・収集や調査・研究の機能を有する社会教育施設であり、展示内容の客観性を維持する観点からも市の直営が望ましいと答弁している。

事業手法の詳細1

宮沢賢治普及・啓発事業費 5,953千円（前年度比-4,005千円）

1 補助金変更内訳（学会決算額により算定）5,048千円（前年度比-3,924千円）
 学会運営経費（予備費を除く。）-（会費+事業収入+寄付金+雑収入+委託料）
 （9,787）-（3,771+41+0+22+905）=5,048千円

【参考】人件費の推移
 H28 3,580千円（うち給与3,053千円、共済費527千円）
 H29 3,599千円（うち給与3,060千円、共済費539千円）
 H30 3,653千円（うち給与3,110千円、共済費543千円）
 R1 3,841千円（うち給与3,256千円、共済費585千円）
 R2（決算）3,920千円（うち給与3,286千円、共済費634千円）

【参考】学会運営経費詳細（R2学会決算額）

総会費	総会の開催等	616千円
理事会費	会議開催費	114千円
委員会費	会議開催費	3千円
事務費		529千円
事務局人件費		3,920千円
研究費	研究活動費等	0千円
普及費	企画展、セミナー開催費等	1,061千円
機関誌発行費	機関誌・会報印刷、通信費等	3,076千円
ホームページ運営費		120千円
資料費	図書資料購入費	15千円
賞選考費		333千円
予備費		0千円
合計		9,787千円

2 企画展開催委託費 905千円（前年度比-81千円）
 通常企画展 905千円
 宮沢賢治記念館特別連携企画展中止

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	06	104500	宮沢賢治普及・啓発事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	07	104530	新渡戸記念館企画展示事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,323	1,228		-95
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	1,323	1,228		-95

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

--

事業開始の背景・経緯

江戸時代以降、花巻の地域開発に大きな足跡を残し、国際人・新渡戸稲造を生んだ新渡戸一族と他家とゆかりのある先人たちを顕彰・紹介するため、平成3年10月、新渡戸家ゆかりの地に開館した。

事業概要

<p>特別展の開催 1,155千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設展とは別に、年間を通して特別展を3回開催した。 <p>新渡戸教室開催等の教育普及事業 73千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内だけでなく市外の学校にも出前講座を開催した。 ・市内の振興センターへ働きかけ、高齢者学級や女性学級に活用していただくようにした。 ・一般の市民を対象にした「新渡戸教室」を開催した。
--

担当部署	18350000 生涯学習部 新渡戸記念	担当課長	佐々木 正晴
------	----------------------	------	--------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

新渡戸記念館企画展示事業費 1,228千円（前年比-95千円）

事業の概要

特別展を年3回開催（春・秋・冬）
 イベント関係（春の特別講演・秋の開館記念行事）
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 教育普及事業（新渡戸教室・出前講座・移動研修）
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部中止

令和2年度の主な事業

1 特別展 1,155千円（前年度比-6千円）
 特別展 「新渡戸稲造とは その1」 6/1～8/23
 特別展 「新渡戸稲造とは その2」 9/1～11/23
 追悼文が掲載されている「追憶集」から新渡戸稲造の人物像と功績を紹介
 特別展 「収蔵資料展～雛人形展～」 2/15～4/14
 新渡戸家や市内旧家に伝わるひな人形や花巻人形等を紹介

2 新渡戸教室（教育普及事業） 73千円（前年度比-89千円）
 市内だけでなく市外の学校にも出前講座を開催した。
 市内の振興センターに働きかけ、高齢者学級や婦人学級に活用していただくようにした。
 一般の市民を対象にした「新渡戸教室」を開催した。
 参加者を公募し、新渡戸家ゆかりの地を訪ねる移動研修を開催する。
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 目的
 ・稲造を始めとする新渡戸家の業績を広く市民に知らしめるとともに、改めて館の存在を周知させるため。
 実績
 矢沢中学校、八幡平市立大更小学校、花北振興センター、市シニア大学等

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	07	104530	新渡戸記念館企画展示事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	07	104540	新渡戸記念館整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		756	38,412		37,656
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	700	36,400		35,700
	その他	0	0		0
	一般財源	56	2,012		1,956

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度
------	--	-------	--	------	---------------

部重点施策における目標

芸術文化の振興を図る。

事業開始の背景・経緯

江戸時代以降、花巻の地域開発に大きな足跡を残し、国際人・新渡戸稲造を生んだ新渡戸一族と他家とゆかりのある先人たちを顕彰・紹介するため、平成3年10月、新渡戸家ゆかりの地に開館した。

事業概要

空調機器及び配管等一式の更新（繰越明許費） 38,412千円

担当部署	18350000 生涯学習部 新渡戸記念	担当課長	
------	----------------------	------	--

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

新渡戸記念館整備事業費（繰越明許費） 38,412千円（前年比 + 37,656千円）
空調機器（エアハンドリングユニット）及び配管等一式の更新

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	07	104540	新渡戸記念館整備事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	11	104640	高村光太郎記念館企画展示事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,189	567		-622
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	1,000	0		-1,000
	一般財源	189	567		378

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

彫刻家であり詩人でもある高村光太郎は、あらゆる芸術家たちとの交流をもちながら、自らの才能を開花させていった著名な文化人である。その業績を知りたいという要望は県内外から多く寄せられている。企画展示により、より光太郎の偉業を多面的に深く知ることができる。

事業概要

高村光太郎に関する企画展 1回 446千円
 企画展「高村光太郎とホームスパン」
 期間 令和2年10月5日～11月23日

高村光太郎記念館講座と企画展示 1回 121千円
 高村光太郎と高村光雲の作品について、専門家の解説と鑑賞

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

高村光太郎企画展示事業費 567千円

高村光太郎に関する企画展 1回 446千円
 平成29年に高村光太郎の遺品の中から見つかった、妻智恵子へと購入されたホームスパンの毛布が見つかった。これまで注目されなかった、高村光太郎とホームスパンの関係にスポットをあて紹介。
 企画展「高村光太郎とホームスパン」
 期間 令和2年10月5日～11月23日

高村光太郎機関講座と企画展示 1回 121千円
 高村光太郎とその父、高村光雲の作品について、専門家による解説受けながら鑑賞。
 講座に合わせて、光雲の木彫「細女命」を9月4日から23日の期間で展示
 講座開催日 令和2年9月15日 受講者14名

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	11	104640	高村光太郎記念館企画展示事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3